

誰も彼を殺せない



BOOGY MAN

ジェイミー・リー・カーティス/ドナルド・プレズنس/製作・脚本ジョン・カーペンター&デブラ・ヒル

監督リック・ローゼンサル/製作総指揮アーウィン・ヤブランス&ジョセフ・ウルフ/撮影ディーン・カンディ/音楽ジョン・カーペンター&アラン・ハワース/HALLOWEEN II /配給・東映ユニバース・フィルム株TUF

静かにしのびよる闇の中の恐怖
果てしなく続く、血も凍る虐殺
不死身のブギーマンとは、一体何者なのか!!

ブギーマン

BOOGIEY MAN

今をときめくホラー映画界の
鬼才ジョン・カーペンターは
プロデューサーとなって
スピルバーグに続くぞ!

昨秋、全米で公開されるや、たちまち「バラエティ」紙のベストワンに入るほどの大ヒット。それもそのはず、「ハロウィン」で「ホラー映画界の新鋭」としてハリウッドに旋風を巻き起こしたジョン・カーペンター監督の初めてのプロデュース作品でもあるからだ。今や、ホラー・サスペンス映画は、カーペンターを抜きにしては語れない程。この『ブギーマン』も、そんな期待に応える作品だ。



「本能的なものほど恐ろしい」
そんな信念で作られたのが
『ブギーマン』だ!

「ブギーマン」とは、いたずらな子供をさらっていく子取り鬼とも、超自然的な力をもつ悪霊とも言われているが、映画の中ではこれらのミステリアスなパワーをミックスした妖怪となっている。潜在的な怖さとパワーを秘め、銃弾を撃ち込まれても、倒され血を流しても、再びスクッと立ち上がり、悪魔のようにしのびよる不死身の男、それがブギーマンだ。



上映中

ビックリしたり、ドキドキしたり
思わず声を出しちやったり
スゴクこわかったけど、ケツキヨク
メチャンコおもしろかったんだ。

と東 超マン



上映後

平穏な街に
静かにしのびよる恐怖!

聖者の霊をとむらう万聖節の前夜。精神病院からぬけ出した男が、見ず知らずの3人の子供を虐殺した。精神病院の担当医サム・ルーミスはその男を追う。ルーミスは、その男の恐ろしさを知っていた。それは、その男こそ不死身のブギーマンだったからだ。6発の銃弾を撃ち込まれても、べっとりとした血痕だけを残して消えるブギーマン。よみがえるブギーマンの魔手。影のように現れ、男が、そして女が血に染められていく。ひたひたとしのびよる惨殺の恐怖。ブギーマンの秘密を握った女性を救いに向かうルーミス。その前に立ちはだかる不気味な姿のブギーマン。息もつかせぬサスペンスと、闇の中で繰り広げられる凄絶な戦い。残忍な白いマスクに隠された正体は一体何なのか!

スカッとした恐怖は
ニュー・ホラー・ミュージックに
乗ってやってくる!

不意に現れる不気味な白いマスク。夜の闇の中に、明るく映る楽しげな窓にも現れるブギーマンの姿。

こんな映像にびったりなのがジョン・カーペンターも参加している音楽だ。カーペンター自身、「映画というのは、音とイメージが作りあげるものだと思う」と言うだけあって、音楽が実に巧みに使われていてビックリする程だ。軽快で印象的なテーマ曲がシンセサイザーで鳴り、「素敵な夢をあたしにちょうだい、素敵な彼をあたしに連れて来て」と、コーデッツの「サンドマン」が甘く流れる。そんなところに、不気味なブギーマンが、影のようにそっと現れる。いっばいかわされたような、こんなセンスのよい皮肉が随所に現れていて、作品全体がスカッとした怖さに仕立てられている。

〈上映時間・1時間32分/シネマスコープ〉 配給/東映ユニバース・フィルム株TUF